

## 太平洋空軍RQ-4グローバルホーク、横田基地に到着

May 31 2023

By Yasuo Osakabe  
374th Airlift Wing Public Affairs

米太平洋空軍は5月15日、自由で開かれたインド太平洋の維持を支援するため、グアムのアンダーセン空軍基地のRQ-4グローバルホークを横田基地に一時展開した。これには、自由で開かれたインド太平洋を支援するための、管轄地域における運用要件を維持する意図がある。

グローバルホークの任務は、世界規模の平時、有事、危機対応において、統合軍、同盟国、そしてパートナーを支援するために、幅広い米国の情報、監視、偵察収集を行うことである。

グローバルホークは、高高度で長距離長時間滞空し、遠隔操縦方式の非武装機で、空中偵察システムとして運用されている。また、内臓されたセンサーとカメラにより、昼夜を問わず、広大な空域を高解像度で全天候に対応した画像を持続的に提供できるよう設計されている。

グローバルホークは、2011年3月11日に本州北東部沿岸でマグニチュード9.0の地震による津波で福島第一原子力発電所が浸水した際、米国防総省は24,000人の兵士を動員して日本の災害救助活動を行った「トモダチ作戦」の人的支援および災害救助活動も支援している。

グローバルホークは、2017年から横田基地に一時展開されている。

